



学校だより

川越市立山田中学校

令和5年1月10日 発行

学校教育目標『人を尊び 本気で学び たくましく』

～ふるさと川越山田に自信と誇りを持てる生徒の育成～

冬に鍛える

校長 守岡 信一

3学期も感染拡大防止対策の徹底に努めながら、教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。始業式では、生徒達に次のような話をしました。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」

この言葉はシドニーオリンピック女子マラソンで金メダルを獲得した、高橋尚子さんが座右の銘にしているものです。

この言葉にはどんな意味があるのでしょうか。「冬の寒さに負けず、練習して力をつける」「目立たないところで、目立たない努力をし続ける」など、この寒い時期に、しっかりと自分の底力をつけるということです。

実際、落ち葉の後の冬の木々は、地面の下にしっかりと根を張って冷たい北風に耐えています。長い冬の間、寒さに耐えながら数か月後に来る春に花を咲かせるために、外からは見えませんが、木の中でじっくりと栄養を蓄えています。地面にしっかりと根を張り、芽を出し、花を咲かせる日である春の準備をしています。私はこの寒風に耐える冬の木々が好きです。冬の空に向かって懸命に枯れ枝を伸ばしている凜とした姿を見ると、勇気を貰ったような気がして、私もがんばろうという気持ちになります。

植物も人間も同じだと思います。この高橋尚子さんの話のように、この冬に自分自身をどれだけ鍛えられるか、自分自身を磨き、輝かせることができるかだと思います。私も、冬に自分を鍛えることは、簡単なことではないとよく知っています。みなさんも、時には辛く逃げたくなることがあるかもしれませんが、しかし、今の時期に努力をしたことは必ず自分の成長に繋がることも私は知っています。

特に3年生は進路に向けて、この厳しい冬を乗り越えてください。厳しい冬の後こそ、暖かい春は来るのです。1, 2年生のみなさんには、どれだけ自分自身の中身を成長させることができるかを楽しみにしています。

新型コロナウイルス感染症は決して油断はできませんが、感染症対策に学校全体で取り組み、安全な環境づくりに努める中で、学校行事を進めていきましょう。充実した3学期を送ることができるように、先生方もみなさんのことを全力で応援していきます。

みなさんが本気で学び、行事や部活動で活躍している姿、輝いている姿を心から楽しみにしています。

今後も子供たちの心に寄り添いながら、一人一人が夢や希望を叶えられる学校となれるよう、全教職員で精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。